

基金の状況（令和7年度末）

○財政基金及び県債管理基金

【財政調整基金】

財政基金のうち、経済事情の著しい変動に対処することや年度間における財源の調整を行うことを目的として、必要な資金を積み立てているものです。本県では、過去に2,000億円規模の税収減を経験していることから、こうした不測の事態に備えて、県単独で行っている福祉、医療など、県民生活に直結する事業に影響を及ぼさないよう、標準財政規模の5%を目安に財政調整基金への積立てを行っているものです。

(単位：百万円)

名 称	6年度末 現在高(A)	7年度		7年度末 現在高(B)	増減額(B-A)	担当所属	備 考
		積立額	取崩額				
財政基金 (財政調整基金) (交付税精算基金) (大規模災害対応基金) (国庫支出金返納基金) (公共用施設等基金) (退職手当基金)	230,179 (79,623) (98,800) (4,400) (4,135) (27,020) (16,200)	121,339 (67,657) (37,000) (32) (851) (1,698) (14,100)	54,082 (150) (45,700) (32) (-) (8,199) (-)	297,436 (147,129) (90,100) (4,400) (4,987) (20,519) (30,300)	67,256 (67,506) (△ 8,700) (0) (851) (△ 6,501) (14,100)	財政課	(目的) 経済事業の著しい変動などの年度間の財源調整 (増減理由) 7年度に交付された普通交付税の精算分(基準財政収入額の算定過小の分)の積立てを行ったため
県債管理基金	995,601	197,461	239,860	953,202	△ 42,398	財政課	(目的) 県債の償還及び県債の適正な管理 (増減理由) 県債の償還財源に充当したため
計	1,225,781	318,801	293,942	1,250,639	24,858		

○国の施策に沿った国費等が含まれた基金

(単位：百万円)

名 称	6年度末 現在高(A)	7年度		7年度末 現在高(B)	増減額(B-A)	担当所属	備 考
		積立額	取崩額				
安心こども基金	2,373	5	1,698	681	△ 1,692	次世代育成課	(目的) 保育サービスを提供する施設の整備、その他子どもを安心して生み育てることができる体制の整備 (増減理由) 児童相談所一時保護所等整備事業等に係る基金の取崩しを行ったため
農業構造改革支援基金	61	53	34	80	18	農地課	(目的) 農用地の利用の効率化など農業の構造改革の推進などを図るため
地域医療介護総合確保基金	15,791	4,440	13,109	7,122	△ 8,669	医療企画課・高齢福祉課	(目的) 医療及び介護の総合的な確保のための医療機関・公的介護施設の整備、居宅等における医療の提供、医療従事者・介護従事者の確保 (増減理由) 質の高い医療提供体制の構築に向けた基金の有効活用や各市町村の整備計画等の実施のため、積立残高を積極的に活用したため
国民健康保険財政安定化基金	20,252	1,628	4,466	17,414	△ 2,838	医療保険課	(目的) 国民健康保険の財政の安定化を図るため (増減理由) 保険給付費等交付金への充当を行ったため
環境保全基金	600	1	74	527	△ 72	環境課	(目的) 地域に根ざした環境保全活動を永続的に展開するため
後期高齢者医療財政安定化基金	7,765	57	-	7,822	57	医療保険課	(目的) 後期高齢者医療の財政の安定化に資するため
介護保険財政安定化基金	4,835	35	12	4,859	23	高齢福祉課	(目的) 介護保険の財政の安定化に資するため

名 称	6 年度末 現在高 (A)	7 年度		7 年度末 現在高 (B)	増減額 (B-A)	担当所属	備 考
		積立額	取崩額				
新型コロナウイルス感染症対応地方創生基金	2, 250	6	2, 256	-	△ 2, 250	地域政策課	(目的) 新型コロナウイルス感染症のまん延等により影響を受けた住民及び事業者への支援等 (増減理由) 基金廃止に伴い、基金残高を取り崩したため
森林環境譲与税基金	94	142	146	89	△ 4	森林再生課	(目的) 市町村が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の支援
公立学校情報機器整備基金	15, 540	9, 108	5, 239	19, 410	3, 869	子ども教育支援課	(目的) 初等中等教育の段階の公立学校における情報機器の整備 (増減理由) 国からの補助金を新たに積み立てたため
高等学校等教育改革促進基金	-	60	-	60	60	教育局総務室	(目的) 公立の高等学校等における教育の改革を推進する事業のために国から交付される高等学校等教育改革促進事業費補助金を積み立てるため
計	69, 566	15, 540	27, 038	58, 069	△ 11, 497		

○その他の基金

(単位：百万円)

名 称	6 年度末 現在高 (A)	7 年度		7 年度末 現在高 (B)	増減額 (B-A)	担当所属	備 考
		積立額	取崩額				
災害救助基金	4, 107	29	400	3, 736	△ 370	危機管理防災課	(目的) 災害救助に資するため
かながわボランティア活動推進基金 2 1	10, 651	78	35	10, 694	43	N P O 協働推進課	(目的) 公益を目的とする事業に自主的に取り組むボランティア団体等の活動の推進
かながわトラストみどり基金	6, 718	26	57	6, 687	△ 30	自然環境保全課	(目的) 神奈川の優れた自然環境や歴史的環境の保全
水源環境保全・再生基金	2, 314	4, 804	4, 436	2, 682	368	水源環境保全課	(目的) 水源環境保全・再生に資する事業の長期的、安定的な推進
かながわ森林基金	323	4	174	154	△ 169	森林再生課	(目的) 森林の有する自然環境の保全などの機能の永続的な確保
南方諸地域戦没者追悼沖縄神奈川の塔整備基金	10	0	0	9	△ 0	生活援護課	(目的) 南方諸地域で戦没した本県関係者を追悼するために設置した神奈川の塔の整備
かながわペットのいのち基金	117	22	24	115	△ 2	生活衛生課	(目的) 保護した犬猫等のいのちを守り譲渡につなげるため、及び増えすぎてしまった犬や猫の適正な飼養を推進するため
まなびや基金	317	90	59	349	31	教育局財務課	(目的) 神奈川県教育委員会所管に属する学校及び社会教育施設の安定的な整備
奨学金基金	5, 267	1, 092	884	5, 475	207	教育局財務課	(目的) 神奈川県高等学校奨学金の貸付事業
県営住宅事業基金	3, 080	1, 700	444	4, 335	1, 255	公共住宅課	(目的) 県営住宅の整備及び管理 (増減理由) 決算剰余金及び運用利子の積立てを行ったため

名 称	6 年度末 現在高 (A)	7 年度		7 年度末 現在高 (B)	増減額 (B-A)	担当所属	備 考
		積立額	取崩額				
気候変動対策基金	8, 884	105	3, 544	5, 445	△ 3, 439	脱炭素戦略本部室	(目的) 気候変動に関する 対策の推進 (増減理由) 脱炭素社会の 実現に向けた取組に充当し たため
子ども・子育て基金	7, 084	191	987	6, 288	△ 795	次世代育成課	(目的) 全ての子どもが自 立した個人として健やかに 成長することができ、県民 が安心して子どもを生み、 育てることができる社会を 実現するため
まち・ひと・しごと 創生基金	385	492	70	807	421	地域政策課	(目的) まち・ひと・しごと 創生寄附活用事業
計	49, 262	8, 640	11, 121	46, 782	△ 2, 480		

※ 基金名称をクリックすると、関連ページにリンクします。
※ 増減額が±10億円以上の基金については、備考欄に増減理由を付記しています。
※ 金額は、100万円未満切捨てのため、符合しないことがあります。